

隔岸遠山分翠黛
繞堤垂柳學纖腰

師範
三好香華

隔岸遠山分翠黛
繞堤垂柳學纖腰

師範
岡由香里

隔岸遠山分翠黛
繞堤垂柳學纖腰

師範正
楠森さとみ

隔岸遠山分翠黛
繞堤垂柳學纖腰

師範正
福田喜久恵

隔岸遠山分翠黛
繞堤垂柳學纖腰

成家
秋永春霞

隔岸遠山分翠黛
繞堤垂柳學纖腰

成家
江川悦子

隔岸遠山分翠黛
繞堤垂柳學纖腰

8級
内田奈々子

隔岸遠山分翠黛
繞堤垂柳學纖腰

準三段
佐々木律彰

隔岸遠山分翠黛
繞堤垂柳學纖腰

準五段
原田清雪

隔岸遠山分翠黛
繞堤垂柳學纖腰

準六段
竹本航

隔岸遠山分翠黛
繞堤垂柳學纖腰

師範
志岐陽華

隔岸遠山分翠黛
繞堤垂柳學纖腰

師範
安仲夕蟬



師範正
中野 清泉

師範正
鳥飼 真理

師範正
榎藤 陽子

師範正
川久保由香里

成家
深町 鳳月

成家
松原 華月



六段
住田 紫苑

六段
江頭 紫静

師範
木下 美鳳

師範
飯田 須磨

師範
田嶋 春湖

師範
赤司 律子

条幅 随意 优秀作品 (3月末日締切分)

桃の花が散り櫻の蕾がふくらむ頃に
夢にみる見知らぬ遊園地の木馬館よ

東一郎の詩 青 施

師範正
白石青桃

桃の花が散り櫻の蕾がふくらむ頃に
夢にみる見知らぬ遊園地の木馬館よ

東一郎の詩 馬 舟

師範正
内梨櫻舟

桃の花が散り櫻の蕾がふくらむ頃に
夢にみる見知らぬ遊園地の木馬館よ

東一郎の詩 山 翠

師範正
藤元山翠

桃の花が散り櫻の蕾がふくらむ頃に
夢にみる見知らぬ遊園地の木馬館よ

東一郎の詩 虹 鶴

師範正
宮本虹鶴

桃の花が散り櫻の蕾がふくらむ頃に
夢にみる見知らぬ遊園地の木馬館よ

東一郎の詩 青 秀

成家
細田青秀

桃の花が散り櫻の蕾がふくらむ頃に
夢にみる見知らぬ遊園地の木馬館よ

東一郎の詩 彩 華

成家
幸彩華

桃の花が散り櫻の蕾がふくらむ頃に
夢にみる見知らぬ遊園地の木馬館よ

東一郎の詩 美 輝

準四段
集路美輝

桃の花が散り櫻の蕾がふくらむ頃に
夢にみる見知らぬ遊園地の木馬館よ

東一郎の詩 藍 秀

三段
川野藍秀

桃の花が散り櫻の蕾がふくらむ頃に
夢にみる見知らぬ遊園地の木馬館よ

花 葉 白 禮 子

準五段
田中禮子

桃の花が散り櫻の蕾がふくらむ頃に
夢にみる見知らぬ遊園地の木馬館よ

東一郎の詩 光 春

師範
石原春光

桃の花が散り櫻の蕾がふくらむ頃に
夢にみる見知らぬ遊園地の木馬館よ

東一郎の詩 春 蓉

師範
平田春蓉

桃の花が散り櫻の蕾がふくらむ頃に
夢にみる見知らぬ遊園地の木馬館よ

東一郎の詩 瑠 雲

師範
藤永瑠雲



準7級
田阪昌瑩

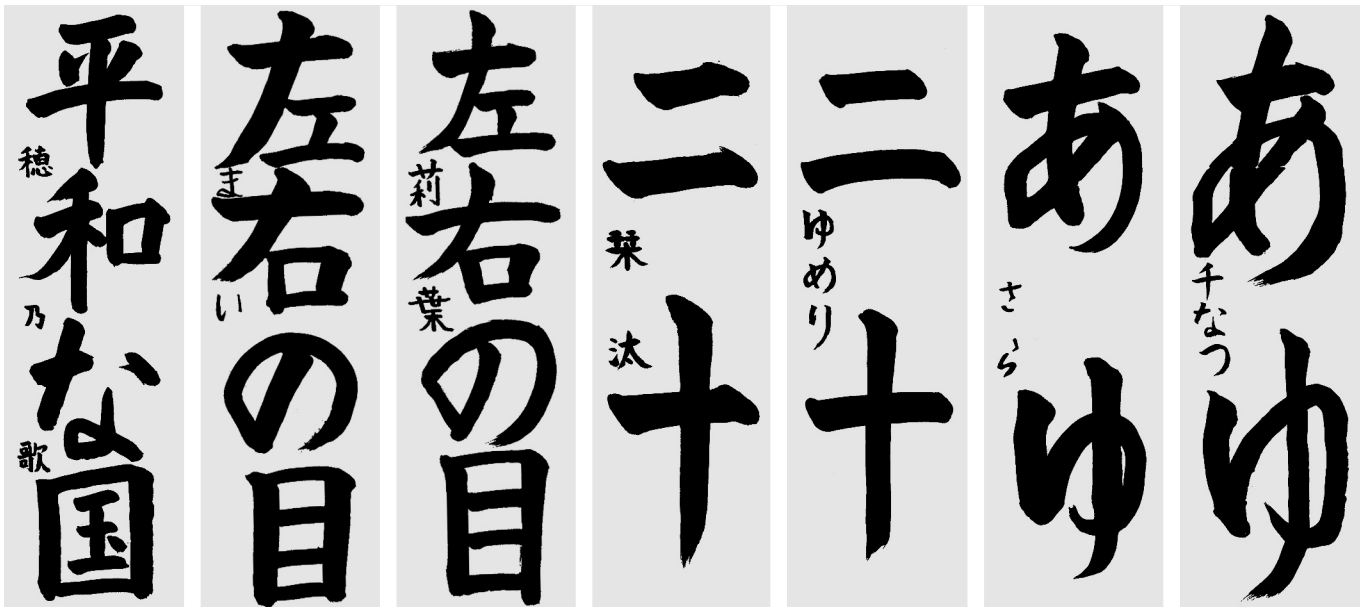
準師範
坂本久子

六段
小川玉燐

師範
西島鈴玉

師範
久保象雲

師範正
黒木智子



小4.準1級
時田穂乃歌

小3.三段
尾田舞

小3.四段
中園莉葉

小2.3級
有馬葉汰

小2.準五段
中川夢理

小1.準5級
佐々木さら

小1.2級
つじ本千なつ



中2.四段
藤木莉子

中2.準特待生
高木琴々音

小6.準五段
川村仁美

小6.準特待生
室井さくら

小5.六段
河内珠希

小5.準特待生
原口美空

小4.1級
堤心優

半紙規定優秀作品 (3月末日締切分)



師範 櫛橋篤子 師範 北川孝子 師範 酒井友子 師範正 秦鶴芳 師範正 角大鳥居笑笑 成家 大島溪月 成家 塚峰雪



五段 杉宮子 準六段 森彩乃 六段 櫻井敏子 六段 末岡湖翠 準師範 浜田悦子 準師範 林田林子 準師範 木場迫清扇



準三段 佐々木律彰 三段 滝田一華 三段 飯塚敏子 準四段 岡本みづ子 四段 山田律子 準五段 芳賀津矢 五段 平田延子



2級 龍志津香 1級 山村恵子 準初段 平岡成子 初段 長野誓子 準二段 小袋ひとみ 二段 原田純子 準三段 平木せりか



5級 古賀久仁子 準4級 向井あさみ 4級 中園杏苑 準3級 岩坪有香 3級 飯原清鐘 3級 久保早百合 準2級 加藤嶋華

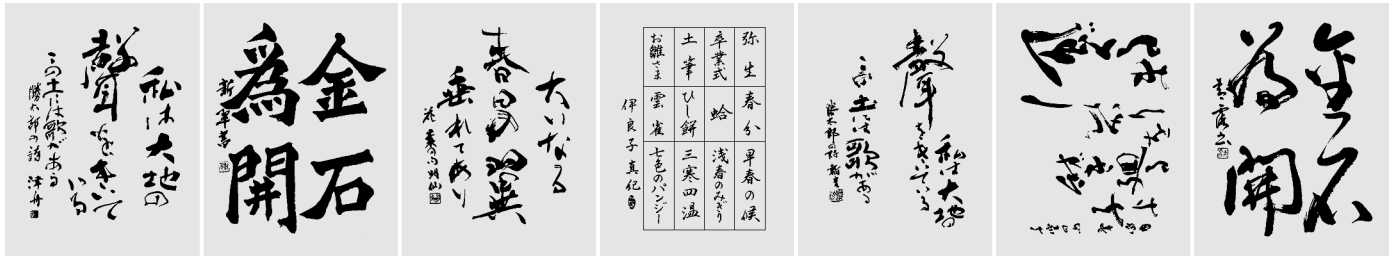


準8級 寺内梅月 8級 山崎勝也 8級 江崎葉子 7級 吉村桂子 準6級 岩本由香 6級 吉井容子 準5級 中島瑠美

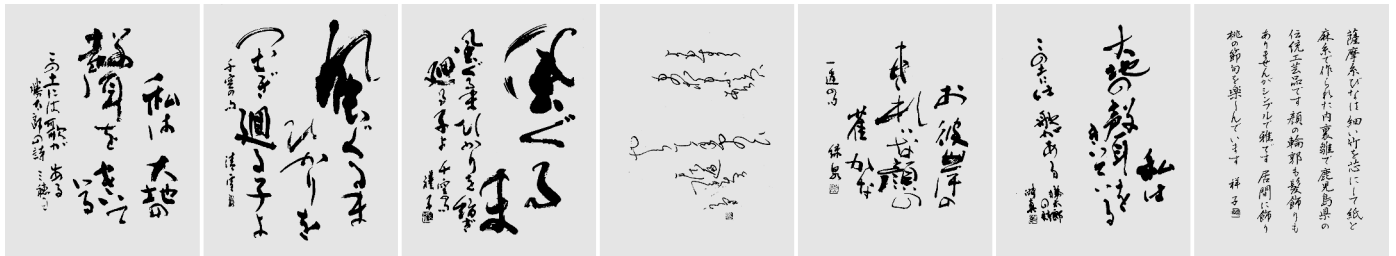
半紙随意优秀作品 (3月末日締切分)



師範正 瀬戸和人 師範正 藤元山翠 師範正 熊谷壽香 師範正 成清山耕 成家 足立和子 成家 松原華月 成家 半田真理



準師範 穴戸津舟 師範 高田新翠 師範 藤井明仙 師範 伊良子真紀 師範 安永輪光 師範 岩谷翠岱 師範 古村青霞



準五段 三輪三穂 準五段 原田清雪 準五段 田中禮子 五段 平田由紀子 準六段 岡野緑泉 準六段 山中淑真 六段 樋口祥子



準三段 山口胡舟 準三段 久保厚子 準三段 山下敬子 三段 奥村直美 準四段 集路美嬋 四段 河津美香 四段 浅原茜玉



準4級 石原美風 4級 新竹優子 準3級 白部和子 3級 崎田知弘 準2級 植原裕子 準二段 金子志津子 二段 河野由



準8級 藤原瑩泉 8級 手塚澄子 準6級 大塚晶園 6級 小野恵風 準5級 北田綾 準5級 勝谷礼子 5級 吉村貴子

半紙随意(臨書)優秀作品 (3月末日締切分)



師範
由留部裕美子

師範正
堤璃江

師範正
榎澤美奈

師範正
登本花徑

師範正
福田喜久恵

師範正
満江寿琴

成家
秋永春霞



準師範
田中洋子

準師範
荒木純華

師範
古瀬白梢

師範
毛利奈津子

師範
豊嶋祥波

師範
小村佳将

師範
藤永瑠雲



四段
裸野蘭華

準五段
宮川喜代美

五段
池田恵泉

五段
光武和子

準六段
尾崎和葉

六段
樋口祥子

六段
諸山彩雲



準1級
齊藤衣純

準1級
佐藤文香

準初段
福本真理子

初段
松永安以

準三段
中村三智枝

三段
池田曠月

準四段
渡邊榮子



5級
山中智絵

4級
日野倭子

準3級
河野礼奈

3級
片岡智信

準2級
中根希紗

2級
池田朋江

2級
坪根悦子



準8級
小嶋美津子

準8級
松田光龍

8級
内田奈夕子

準7級
安藤実沙紀

準6級
川原光江

準5級
山根英秀

準5級
保坂順子

半紙優秀作品 (3月末日締切分)



準8級 青森達哉 準8級 永石ほほみ 8級 宇出結希 準7級 百武よう 準5級 さかいゆず香 5級 矢野来実 準3級 竹原このか



準7級 有田由奈 7級 黒木けいと 準6級 高嶋七乃香 5級 高木美妃 準4級 楠本さき 3級 蔵田侑 1級 梅田紗和



5級 吉村優美子 準4級 大村ゆき 4級 川原涼太 4級 石井りん 3級 野田純之介 3級 一木さくら 準2級 田中りこ



準8級 川原みゆう 8級 財津千咲姫 7級 石川弓雅 準6級 小橋ゆき 6級 山口龍之介 準5級 本田陽詩 5級 河田珠姫



準二段 樋ヶ由乃 準三段 山本大斗 準三段 寺田和歌菜 三段 家村舞音 準四段 工藤寧々 四段 野口雄大 五段 中山亮輝



6級 津森千昌 5級 片山咲帆 4級 内村真海 準2級 渡辺伊吹 1級 宮本桐葉 準初段 黒岩大真 初段 松田ココ

半紙優秀作品 (3月末日締切分)



二年 平方 真菜美
準三段 松江 俐音
三年 長嶺 紗子
準四段 堀口 未來
準五段 松尾 かおる
五年 堀 彩香
準六段 河野 風紗



準五級 田崎 祐星
5級 柴田 結希
4級 嶽 雄大
準3級 峯 正太郎
準1級 岩本 菜乃
1級 野辺 舞音
準二段 高橋 朱咲



準四段 川邊 智子
四段 大塚 綾美
準五段 三城 未愛
五年 米倉 あおい
五年 井上 琵琶乃
準六段 津村 咲貴子
準特待生 竹井 純白



3級 山中 夢結
準1級 堀田 和良
1級 后 瑠
準二段 井上 りこ
二段 中根 楓果
準三段 古川 琴看
三段 岡野 亜美



初段 若松 ゆうな
準三段 的場 麗太郎
五年 秋山 菜里
一年 原口 真依
中一 滝田 妃愛
準特待生 末兼 明日香
特待生 奥本 遥花



準二段 山口 翔太郎
三年 櫻木 香奈絵
準四段 河野 莉佳
準五段 葛城 優花
五年 山口 舞桜
中二 山下 華
準特待生 佐藤 那砂

硬筆優秀作品 (3月末日締切分)

の て ち カ ン ガ ル ー の 赤 い お も さ で す 。	の て ち カ ン ガ ル ー の 赤 い お も さ で す 。	の て ち カ ン ガ ル ー の 赤 い お も さ で す 。	の て ち カ ン ガ ル ー の 赤 い お も さ で す 。	の て ち カ ン ガ ル ー の 赤 い お も さ で す 。	の て ち カ ン ガ ル ー の 赤 い お も さ で す 。	の て ち カ ン ガ ル ー の 赤 い お も さ で す 。
---	---	---	---	---	---	---

準6級 伊藤 聡一	6級 柴田ひろのり	6級 平川いろは	6級 徳永あつし	準5級 西岡莉愛	5級 後藤ゆうな	準4級 山口りこ
--------------	--------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

の て ち カ ン ガ ル ー の 赤 い お も さ で す 。	の て ち カ ン ガ ル ー の 赤 い お も さ で す 。	の て ち カ ン ガ ル ー の 赤 い お も さ で す 。	の て ち カ ン ガ ル ー の 赤 い お も さ で す 。	の て ち カ ン ガ ル ー の 赤 い お も さ で す 。	の て ち カ ン ガ ル ー の 赤 い お も さ で す 。	の て ち カ ン ガ ル ー の 赤 い お も さ で す 。
---	---	---	---	---	---	---

準8級 淵上 昂也	8級 青森 達哉	準7級 たにみさと	準7級 田崎 敬也	7級 向井 嘉音	7級 みなみかいと	7級 立野 羽菜
--------------	-------------	--------------	--------------	-------------	--------------	-------------

は り ま し よ う 。	は り ま し よ う 。	は り ま し よ う 。	は り ま し よ う 。	は り ま し よ う 。	は り ま し よ う 。	は り ま し よ う 。
---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------

準4級 こうの るな	4級 有馬 菜汰	4級 大崎 真由	準3級 東 咲希	3級 木村 優里愛	3級 河野 南香	2級 佐々木 日香
---------------	-------------	-------------	-------------	--------------	-------------	--------------

は り ま し よ う 。	は り ま し よ う 。	は り ま し よ う 。	は り ま し よ う 。	は り ま し よ う 。	は り ま し よ う 。	は り ま し よ う 。
---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------

準8級 馬場 とうや	7級 栗山 かなと	準6級 平田 花梨	準6級 加久 あつき	6級 中島 菜奈	準5級 上野 心愛	準5級 高橋 知暉
---------------	--------------	--------------	---------------	-------------	--------------	--------------

冬 の 真 夜 中 に モ チ モ チ の 木 を そ れ も た っ た 一 人 で 見 に 出 る な ん と ん で も ね え 話 だ 。	冬 の 真 夜 中 に モ チ モ チ の 木 を そ れ も た っ た 一 人 で 見 に 出 る な ん と ん で も ね え 話 だ 。	冬 の 真 夜 中 に モ チ モ チ の 木 を そ れ も た っ た 一 人 で 見 に 出 る な ん と ん で も ね え 話 だ 。	冬 の 真 夜 中 に モ チ モ チ の 木 を そ れ も た っ た 一 人 で 見 に 出 る な ん と ん で も ね え 話 だ 。	冬 の 真 夜 中 に モ チ モ チ の 木 を そ れ も た っ た 一 人 で 見 に 出 る な ん と ん で も ね え 話 だ 。	冬 の 真 夜 中 に モ チ モ チ の 木 を そ れ も た っ た 一 人 で 見 に 出 る な ん と ん で も ね え 話 だ 。	冬 の 真 夜 中 に モ チ モ チ の 木 を そ れ も た っ た 一 人 で 見 に 出 る な ん と ん で も ね え 話 だ 。
---	---	---	---	---	---	---

5級 河村 峻	準4級 山口 純輔	4級 武安 ゆりあ	準3級 野瀬 智也	準2級 濱田 優羽	準2級 藤原 沙衣	準二段 石井 佑奈
------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

冬 の 真 夜 中 に モ チ モ チ の 木 を そ れ も た っ た 一 人 で 見 に 出 る な ん と ん で も ね え 話 だ 。	冬 の 真 夜 中 に モ チ モ チ の 木 を そ れ も た っ た 一 人 で 見 に 出 る な ん と ん で も ね え 話 だ 。	冬 の 真 夜 中 に モ チ モ チ の 木 を そ れ も た っ た 一 人 で 見 に 出 る な ん と ん で も ね え 話 だ 。	冬 の 真 夜 中 に モ チ モ チ の 木 を そ れ も た っ た 一 人 で 見 に 出 る な ん と ん で も ね え 話 だ 。	冬 の 真 夜 中 に モ チ モ チ の 木 を そ れ も た っ た 一 人 で 見 に 出 る な ん と ん で も ね え 話 だ 。	冬 の 真 夜 中 に モ チ モ チ の 木 を そ れ も た っ た 一 人 で 見 に 出 る な ん と ん で も ね え 話 だ 。	冬 の 真 夜 中 に モ チ モ チ の 木 を そ れ も た っ た 一 人 で 見 に 出 る な ん と ん で も ね え 話 だ 。
---	---	---	---	---	---	---

準8級 天海 奈歩	準7級 小畑 さくら	準6級 佐藤 優和	6級 永野 あおい	6級 東 茉利映	準5級 大上 かの	準5級 潮下 美優
--------------	---------------	--------------	--------------	-------------	--------------	--------------

硬筆優秀作品 (3月末日締切分)

空は暗くなり風も冷たく なりました。雪は女の子の 赤いセーターの上に、白い もようを付けました。 *** 阿久津ほのか	空は暗くなり風も冷たく なりました。雪は女の子の 赤いセーターの上に、白い もようを付けました。 *** 大石龍太郎	空は暗くなり風も冷たく なりました。雪は女の子の 赤いセーターの上に、白い もようを付けました。 *** 松岡愛美	空は暗くなり風も冷たく なりました。雪は女の子の 赤いセーターの上に、白い もようを付けました。 *** 湯田佳士	空は暗くなり風も冷たく なりました。雪は女の子の 赤いセーターの上に、白い もようを付けました。 *** 藤木美羽	空は暗くなり風も冷たく なりました。雪は女の子の 赤いセーターの上に、白い もようを付けました。 *** 笠まいあ	空は暗くなり風も冷たく なりました。雪は女の子の 赤いセーターの上に、白い もようを付けました。 *** 定司志穂
--	---	--	--	--	--	--

準1級 阿久津ほのか 1級 大石龍太郎 準初段 松岡愛美 初段 湯田佳士 準二段 藤木美羽 二段 笠まいあ 四段 定司志穂

空は暗くなり風も冷たく なりました。雪は女の子の 赤いセーターの上に、白い もようを付けました。 *** 久保田梨央	空は暗くなり風も冷たく なりました。雪は女の子の 赤いセーターの上に、白い もようを付けました。 *** 坂井桃子	空は暗くなり風も冷たく なりました。雪は女の子の 赤いセーターの上に、白い もようを付けました。 *** 後藤聖奈	空は暗くなり風も冷たく なりました。雪は女の子の 赤いセーターの上に、白い もようを付けました。 *** 山崎萌生	空は暗くなり風も冷たく なりました。雪は女の子の 赤いセーターの上に、白い もようを付けました。 *** 小塩晏詩	空は暗くなり風も冷たく なりました。雪は女の子の 赤いセーターの上に、白い もようを付けました。 *** 甲斐田彩芽	空は暗くなり風も冷たく なりました。雪は女の子の 赤いセーターの上に、白い もようを付けました。 *** 時田穂乃歌
---	--	--	--	--	---	---

8級 久保田梨央 7級 坂井桃子 6級 後藤聖奈 準5級 山崎萌生 準4級 小塩晏詩 準2級 甲斐田彩芽 2級 時田穂乃歌

ふと目が覚めた兄さんは倉や しきの表に出てみた。もう夕日 が差しておつて、日を遊びく らしたのだと気がついた。次の 日は二の倉の戸を開けた。 *** 山名映理	ふと目が覚めた兄さんは倉や しきの表に出てみた。もう夕日 が差しておつて、日を遊びく らしたのだと気がついた。次の 日は二の倉の戸を開けた。 *** 山田真央	ふと目が覚めた兄さんは倉や しきの表に出てみた。もう夕日 が差しておつて、日を遊びく らしたのだと気がついた。次の 日は二の倉の戸を開けた。 *** 矢野杏花	ふと目が覚めた兄さんは倉や しきの表に出てみた。もう夕日 が差しておつて、日を遊びく らしたのだと気がついた。次の 日は二の倉の戸を開けた。 *** 芦原弓愛	ふと目が覚めた兄さんは倉や しきの表に出てみた。もう夕日 が差しておつて、日を遊びく らしたのだと気がついた。次の 日は二の倉の戸を開けた。 *** 松尾かおる	ふと目が覚めた兄さんは倉や しきの表に出てみた。もう夕日 が差しておつて、日を遊びく らしたのだと気がついた。次の 日は二の倉の戸を開けた。 *** 原田紗朱	ふと目が覚めた兄さんは倉や しきの表に出てみた。もう夕日 が差しておつて、日を遊びく らしたのだと気がついた。次の 日は二の倉の戸を開けた。 *** 河内珠希
---	---	---	---	--	---	---

三段 山名映理 三段 山田真央 準四段 矢野杏花 四段 芦原弓愛 準五段 松尾かおる 五段 原田紗朱 準六段 河内珠希

ふと目が覚めた兄さんは倉や しきの表に出てみた。もう夕日 が差しておつて、日を遊びく らしたのだと気がついた。次の 日は二の倉の戸を開けた。 *** 畷原一花	ふと目が覚めた兄さんは倉や しきの表に出てみた。もう夕日 が差しておつて、日を遊びく らしたのだと気がついた。次の 日は二の倉の戸を開けた。 *** 山崎凜音	ふと目が覚めた兄さんは倉や しきの表に出てみた。もう夕日 が差しておつて、日を遊びく らしたのだと気がついた。次の 日は二の倉の戸を開けた。 *** 塚本彩奈	ふと目が覚めた兄さんは倉や しきの表に出てみた。もう夕日 が差しておつて、日を遊びく らしたのだと気がついた。次の 日は二の倉の戸を開けた。 *** 田中百々花	ふと目が覚めた兄さんは倉や しきの表に出てみた。もう夕日 が差しておつて、日を遊びく らしたのだと気がついた。次の 日は二の倉の戸を開けた。 *** 吉岡柚季	ふと目が覚めた兄さんは倉や しきの表に出てみた。もう夕日 が差しておつて、日を遊びく らしたのだと気がついた。次の 日は二の倉の戸を開けた。 *** 松岡優空	ふと目が覚めた兄さんは倉や しきの表に出てみた。もう夕日 が差しておつて、日を遊びく らしたのだと気がついた。次の 日は二の倉の戸を開けた。 *** 松江俐音
---	---	---	--	---	---	---

4級 畷原一花 準1級 山崎凜音 初段 塚本彩奈 準二段 田中百々花 二段 吉岡柚季 準三段 松岡優空 準三段 松江俐音

人々の心にひびくものは変わら ない。昔の文学を読む大きな楽 しみの一つは時空をこえて人々 が同じ感情を共有していること を発見することにあるのです。 *** 河田真治	人々の心にひびくものは変わら ない。昔の文学を読む大きな楽 しみの一つは時空をこえて人々 が同じ感情を共有していること を発見することにあるのです。 *** 大西空	人々の心にひびくものは変わら ない。昔の文学を読む大きな楽 しみの一つは時空をこえて人々 が同じ感情を共有していること を発見することにあるのです。 *** 江崎果音	人々の心にひびくものは変わら ない。昔の文学を読む大きな楽 しみの一つは時空をこえて人々 が同じ感情を共有していること を発見することにあるのです。 *** 野間口すみれ	人々の心にひびくものは変わら ない。昔の文学を読む大きな楽 しみの一つは時空をこえて人々 が同じ感情を共有していること を発見することにあるのです。 *** 佐藤愛莉	人々の心にひびくものは変わら ない。昔の文学を読む大きな楽 しみの一つは時空をこえて人々 が同じ感情を共有していること を発見することにあるのです。 *** 伊賀良奈緒	人々の心にひびくものは変わら ない。昔の文学を読む大きな楽 しみの一つは時空をこえて人々 が同じ感情を共有していること を発見することにあるのです。 *** 石田ひより
---	--	---	---	---	--	--

四段 河田真治 準五段 大西空 準五段 江崎果音 五段 野間口すみれ 五段 佐藤愛莉 準六段 伊賀良奈緒 準六段 石田ひより

人々の心にひびくものは変わら ない。昔の文学を読む大きな楽 しみの一つは時空をこえて人々 が同じ感情を共有していること を発見することにあるのです。 *** 山本恵利奈	人々の心にひびくものは変わら ない。昔の文学を読む大きな楽 しみの一つは時空をこえて人々 が同じ感情を共有していること を発見することにあるのです。 *** 大串実咲	人々の心にひびくものは変わら ない。昔の文学を読む大きな楽 しみの一つは時空をこえて人々 が同じ感情を共有していること を発見することにあるのです。 *** 池尻鈴奈	人々の心にひびくものは変わら ない。昔の文学を読む大きな楽 しみの一つは時空をこえて人々 が同じ感情を共有していること を発見することにあるのです。 *** 北嶋大誉	人々の心にひびくものは変わら ない。昔の文学を読む大きな楽 しみの一つは時空をこえて人々 が同じ感情を共有していること を発見することにあるのです。 *** 菊地菜々花	人々の心にひびくものは変わら ない。昔の文学を読む大きな楽 しみの一つは時空をこえて人々 が同じ感情を共有していること を発見することにあるのです。 *** 植田娃海	人々の心にひびくものは変わら ない。昔の文学を読む大きな楽 しみの一つは時空をこえて人々 が同じ感情を共有していること を発見することにあるのです。 *** 阿部小雪
--	---	---	---	--	---	---

準7級 山本恵利奈 準5級 大串実咲 準初段 池尻鈴奈 二段 北嶋大誉 準三段 菊地菜々花 三段 植田娃海 準四段 阿部小雪

